

---

# 泡沫-ウタカタ-

とみー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

泡沫 -ウタカタ-

### 【Zコード】

Z3665P

### 【作者名】

とみー

### 【あらすじ】

この世の歴史から、存在を消された“泡沫時代”に生きた忍たちの、友情、恋愛、喧嘩あり、笑いあり、涙あり！な心温まる物語。

この世には、歴史上から消去された時代が在ることを存知だらうか。

限られた人間は色<sup>シキ</sup>と呼ばれる特殊な能力を持ち、彼らは忍として暗躍していた。

そして、その能力を持たない人々は高度な技術を次々に生み出し、町はどんどん栄えていった。

今も現存するものを挙げてみると、電気、薬缶<sup>やかん</sup>、絆創膏<sup>ヒヤクショウコウ</sup>や湿布<sup>シラフ</sup>……。その他様々なるものが開発され、人々の暮らしを豊かにした。

だが、そんな時代は長くは続かなかつた。

高度な技術を次々と編み出し、肥やされた人間の知識<sup>ノウジ</sup>。それが災いを呼んだ。

高い技術を持つた者たちは、持てる知恵を悪事に生かし、人間が人間を容易く殺めるようになつたのだ。

さらに、技術者と組んで色<sup>シキ</sup>を悪用する忍も現れ、世は混乱と恐怖の海へと化した。

この世の終わり。

それを恐れた政府は色<sup>シキ</sup>によつて時代と能力を封印し、歴史を修正したのだ。

水面に浮かぶ泡のように、儂く、しかし美しく消えていく時代。

人々はこの時代を“泡沫”<sup>ウタカタ</sup>と呼んだ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3665p/>

---

泡沫-ウタカタ-

2010年12月8日01時26分発行